

伐採に係る森林の状況報告書

令和 7年 5月 30日

小林市長 殿

【伐採事業者】

住 所 小林市野尻町東麓 1183 番地 2  
氏名(フリガナ) 野尻 三郎 (ノジリ サブロウ)  
電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇  
(携帯) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

令和 6年 4月 1日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

小林市 東方 字 木浦木 〇〇〇〇番地〇

2 伐採の実施状況

伐 採 面 積	0.53 ha(うち人工林 0.45 ha、天然林 0.08 ha)		
伐 採 方 法	主伐(皆伐・択伐)・間伐	伐採率	100 %
森林所有者(造林する者)の伐採跡地の確認の有無	有 無		
作 業 委 託 先	伐採事業者と同じ		
伐 採 樹 種	スギ		
伐 採 齢	50年		
伐 採 の 期 間	R6年 5月 1日 ~ R7年 4月 30日		
集 材 方 法	車両系(集材路)・架線・その他( )		
集 材 路 の 幅 員・延 長	幅員 4.0 m・延長 100 m		

3 備考

注意事項

- 1 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 3 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 4 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 5 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びくろまつをいう。)、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 6 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(〇~〇)」のように記載すること。